

2022 WDB REPORT

報告書

2023年3月期決算

WDBホールディングス株式会社

CONTENTS

及び配当方針について......5

| ■ 企業理念1 | ■ 連結財務諸表 |
|----------------|-----------|
| ■ 株主の皆様へ 2 | ■ 財務ハイライト |
| ■ 事業領域3 | ■ 会社の概況 |
| ■ 事業概要4 | ■ 株式状況10 |
| ■ 中長期経営計画の進捗状況 | |

企業理念

埋もれた価値を発掘し、 新たな価値を創造していく会社でありたい。

私たちWDBグループは、埋もれている価値を見出し、

そこに光を当てて新たな価値を付加できる会社でありたいと考えています。

過去、私たちは、いち早く理学系研究職の分野へ進出し、新たな市場を切り拓いてきました。

職種に拘りがあり、日本的雇用慣行の下では働き難い人、

労働条件に制約があり、既存の働き方では社会に出ることができない人たちに働く場を提供することで、

「埋もれた価値を発掘し、新たな価値を創造」してきました。人材サービス事業における理念の体現です。

またCRO事業においては、労働集約型のビジネスモデルに対して、業務の分解とデジタル化を行い、

安全性情報管理というニッチな領域で、高品質なサービスを合理的な価格で提供できる仕組みを構築しました。

CRO分野においても新たな価値の創造を行っています。

これからの「新たな価値の創造」とは、旧態依然とした既存のビジネスモデルを破壊し、

全く新しい視点でゼロからモデルを立ち上げることです。

インターネットやスマートフォンが世の中を変え、AIと共存していくことを求められる時代だからこそ、

必要な人に最適な情報を最短でリーズナブルに届けるサービスを創り出します。

そのサービスが世の中に出たときには、

過去からあったサービスがこのように形を変えて新しいサービスに生まれ変わるのか、

と感動していただけるような新たな価値の創造を目指しています。

応える、超える。



未来を見据えて、 さらなる変革に取り組む

プラットフォーム開発を主軸に 果敢に挑戦しながら、着実に事業を推進します WDBホールディングス株式会社 代表取締役社長 中野 敏光



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を 賜り、厚く御礼申し上げます。2023年3月期 事業報告書 をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

2023年3月期 連結業績 (2022年4月1日から2023年3月31日まで)

売上高は、前期比1.5%増加の47.602百万円、経営利 益は、前期比12.2%減少の5.614百万円、親会社株主に 帰属する当期純利益は、前期比15.1%減少の3.540百万 円となりました。

2022年5月に公表いたしました、2023年3月期業績計 画の達成率は、売上高が100.7%、経営利益が110.4%、 親会社株主に帰属する当期純利益が108.0%という結果 になりました。

2023年3月期の状況

2023年3月期における日本経済は、新型コロナウイル ス感染症による影響を受けたものの、ワクチンおよび感染 防止策の浸透により、当社グループの事業への影響は軽 微に留まりました。

人材サービス事業につきましては、2022年5月に公表 した中長期経営計画に基づき、派遣スタッフおよびグルー プ従業員の待遇改善を実施いたしました。就業中の派遣 スタッフに対しては、2022年7月より報酬アップを行い、

新規募集する派遣スタッフについても、改定した報酬に基 づいて求人活動を行いました。その結果、就業中の派遣 スタッフの退職率低下および新たな派遣スタッフの獲得 につながり、稼働人数の増加を実現いたしました。

また、派遣サービスプラットフォーム「ドコニコ」につい ては、機能の改良および顧客・見込み客・派遣スタッフへの 浸透活動を進めるとともに、オンラインでの営業活動を基 本とし、ドコニコによる業務効率化の効果を最大限に発揮 できるよう、組織の最適化に取り組みました。

CRO事業についても、サービスのプラットフォーム化を 目指し、開発を進めております。また、WDBココとWDB 臨床研究の組織を一体とすることで、顧客に一気通胃した サービスを提供できる体制を整えました。

2024年3月期および将来への取り組み

中長期経営計画(2023年3月期から2027年3月期ま での5年間)の2年目となります。大きな経営方針に変わり はありません。

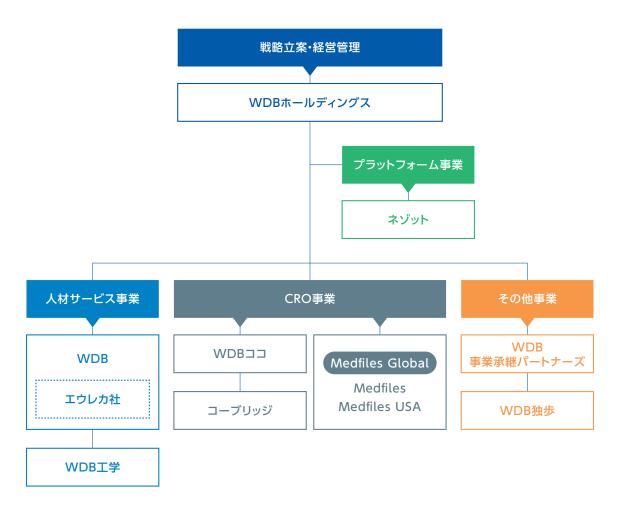
プラットフォームの開発・改良と、派遣スタッフの報酬改定 を続け、2024年3月期の業績目標の達成と、2025年3月期 以降の成長基盤を築けるように、事業を行ってまいります。

引き続き、当社グループへの一層のご支援、ご鞭撻を 賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

事業領域の拡充に取り組みながら、企業価値を向上させていきます。

WDBグループは、プラットフォーム事業、人材サービス事業、CRO事業を柱に事業を展開しています。 基盤となる事業から、さらに事業領域の拡充に取り組み、

業界の既成概念にとらわれない新しいスタンダードを創っていきます。



プラットフォーム事業

プラットフォームによって、 新たなビジネスモデルを 創り出す



スマートフォンの登場以降、誰もがイ ンターネットを利用して、あらゆるモ ノ・情報・サービスを、人の手を介する ことなく獲得できる時代になりました。 こんな時代だからこそ、必要な人に最 適なサービスを、最適な方法で届けた いと思い、プラットフォーム事業を立ち 上げました。

WDBグループの事業領域における独 自プラットフォームの立上げ・運営・管理 をネゾットが行い、「こんなに当たり前 のサービスが、なぜ今までなかったの だろう」と思われるようなサービスを目 指して、WDBグループ全体が飛躍で きる糧を創り続けます。

人材サービス事業

理学系研究職派遣の 先駆けとして、 トップを走り続ける



WDB、エウレカ社、WDB工学の3組 織で、分野別(理学系研究職、工学系技 術職、事務職)、形態別(登録型派遣、常 用型派遣、人材紹介)に各種人材サー ビスを提供。サービスに特化した組織 体制をとることで、多彩な人材の募集 が可能になり、お客様・求職者に対して 豊富な選択肢を提供しています。

お客様には、就業前の選考・研修制度、 就業後のフォロー制度について高く評 価いただいており、理学系研究職派遣 で働く人の3人に1人はWDBから就業 しています。理学系研究職派遣の分野 では、業界トップクラスの就業実績を 誇ります。

CRO事業

CRO業界の常識を超え、 お客様が真に求める サービスを追求する



医薬品・医薬部外品等の基礎研究にお ける実験業務と、臨床試験以降の開発 業務を代行・支援しています。既存のサ ービス概念にとらわれず、独自のノウハ ウや仕組みを用いて分業・標準化し、低 価格・高品質なサービスを提供します。 お客様と一緒に課題を解決するパート ナーとして、CRO業界の常識を超え、 新しい価値を創造し続ける存在を目指 して、日本の他にもアメリカ、フィンラ ンドに拠点を置き、グループ会社とし ての利点を活かした、新たなサービス 体系の構築に取り組んでいます。

**CRO(Contract Research Organization) =医薬品開発業務受託機関

中長期経営計画の進捗状況及び配当方針について|

2022年5月に発表いたしました、中長期経営計画(2023年3月期から2027年 3月期までの5年間)について、進捗状況をご説明いたします。※詳細は当社 ウェブサイト「投資家情報」ページの「事業戦略・中長期経営計画」をご覧ください。

■中長期経営計画の進捗状況

●理学系人材サービス

売上高、営業利益ともに堅調に推移しています。派遣スタッフの報酬をアッ プした結果、既存派遣スタッフの退職率低下と新規採用の強化を実現でき ました。2024年3月期は、ドコニコを最大限に活用できるよう、オンラインを 基本とした営業体制を取ることでさらにコストを削減しつつ、引き続き報酬 アップを行うことによって、中長期経営計画を上回る進捗を見通しています。

●事務系人材サービス

当初は、2023年3月期中に営業活動を開始する予定でしたが、2024年 3月期からの開始となりました。中長期経営計画からの遅れが生じておりま すが、事務職版ドコニコを活用し、業績拡大に努めていきます。

●工学系人材サービス

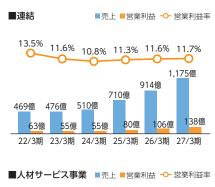
派遣社員の報酬アップを行いましたが、理学系研究職派遣に比べるとまだ 大きな効果は得られていない状況です。2024年3月期にも同様に報酬 アップを行い、業績拡大に努めていきます。

●CRO事業

国内は堅調に推移しています。2024年3月期に、WDBココのプラットフォーム が稼働開始できる見通しです。一方、海外については計画を下回っており、 事業の立て直しに取り組んでおります。その結果、国内と海外を合わせた CRO合計でも計画を下回っておりますが、できる限り利益を維持しつつ、 2025年3月期以降に中長期経営計画に追いつけるよう、取り組んでいきます。

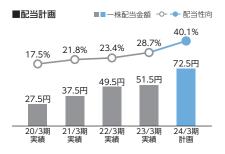
■配当性向の見直し

当社は、2024年3月期以降、配当性向の基準を40%に引き上げます。直近の 財務状況を勘案し、中長期経営計画の実現に向けた投資と増配を両立できる と判断いたしました。当社は、配当を行うにあたり、配当額を最も重視してお ります。中長期経営計画を実現し、増益と増配を継続し、株式市場からの評価 を高め、時価総額を向上させることで、株主の皆様への還元に取り組みます。





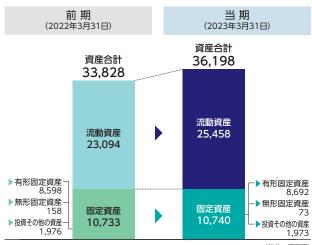




|連結財務諸表 |

連結貸借対照表

■資産



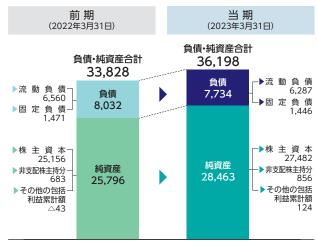
(単位:百万円)

連結損益計算書

| 科目 | 前期 (2021年4月~2022年3月) | 当期 (2022年4月~2023年3月) |
|-----------------|-------------------------|-------------------------|
| 売上高 | 46,875 | 47,602 |
| 売上原価 | 34,383 | 35,667 |
| 売上総利益 | 12,492 | 11,934 |
| 販売費及び一般管理費 | 6,178 | 6,426 |
| 営業利益 | 6,314 | 5,508 |
| 営業外収益 | 83 | 113 |
| 営業外費用 | 4 | 6 |
| 経常利益 | 6,393 | 5,614 |
| 特別利益 | 35 | 3 |
| 特別損失 | 12 | 70 |
| 税金等調整前当期純利益 | 6,417 | 5,548 |
| 法人税等合計 | 2,044 | 1,770 |
| 当期純利益 | 4,372 | 3,777 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 201 | 236 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 4,171 | 3,540 |

(単位:百万円)

■負債及び資本



(単位:百万円)

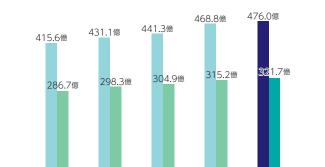
連結キャッシュ・フロー計算書

| 科目 | 前期 (2021年4月~2022年3月) | 当期 (2022年4月~2023年3月) |
|----------------------|-------------------------|-------------------------|
| 営業活動による キャッシュ・フロー | 4,025 | 3,553 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | △6,104 | △337 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △870 | △1,307 |
| 現金及び現金同等物に係る 換算差額 | 15 | 36 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | △2,934 | 1,944 |
| 現金及び現金同等物の 期首残高 | 19,360 | 16,426 |
| 現金及び現金同等物の 期末残高 | 16,426 | 18,370 |

(単位:百万円)

| 財務ハイライト |

売上高 **476.0**億円/理学系研究職**321.7**億円



第36期

(21/3期)

第37期

(22/3期)

第38期

(23/3期)

■■うち理学系研究職

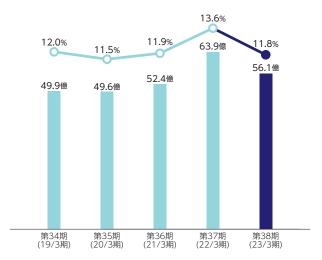
経常利益/経常利益率 56.1億円/11.8%

第35期

(20/3期)

第34期

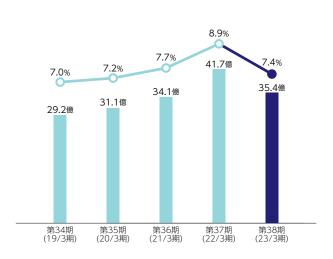
(19/3期)



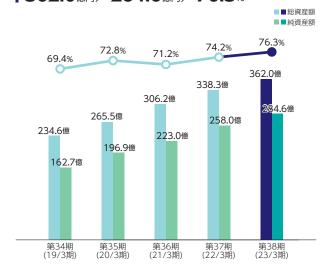
売上総利益/売上総利益率 119.3億円/25.1%



親会社株主に帰属する当期純利益/当期純利益率 35.4億円/7.4%



総資産額/純資産額/自己資本比率 362.0億円/284.6億円/76.3%



ROE(自己資本利益率)/ROA(総資産利益率) 13.4%/10.1%



-O- -- ROE -O- -- ROA

PER(株価収益率) / PBR(株価純資産倍率) 11,0倍/1.4倍



期末時価総額/期末株価 398億円/1,986円



-O- --- PFR

-O- - PBR

WDBホールディングス株式会社

会社概要 (2023年6月22日現在)

汁 WDBホールディングス株式会社

評 17 1985年7月6日

資 本 金 10億円

上場市場 東証プライム市場(証券コード 2475)

〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地 本

Tel: 079-287-0111代)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 東京本社

郵船ビルディング 2F

Tel: 03-5221-8111代

グループ会社 9計

URI https://www.wdbhd.co.jp

社員(連結) 1.083名(派遣社員他 10.252名)

※有価証券報告書上の計員数は、常用雇用派遣計員も含んだ

人数です

持株会社として、グループ会社の経営管理 事業内容

> 埋もれた価値を発掘し、新たな価値を創造していく会社として、 プラットフォーム、人材サービス、CRO、その他の4つの分野で

既存事業の運営と新規事業の発掘育成を行います

員 (2023年6月22日現在)

代表者 代表取締役社長 中野 敏光

専務取締役 大塚 美樹

> 常務取締役 沂藤 修司

> 社外取締役 黒田 清行

> **补外取締役** 木村 裕史

> 取締役(常勤監査等委員) 鵜飼 茂一

社外取締役(監査等委員) 溶田 窓

社外取締役(監査等委員) 有田 知德

グループ会社 会社概要 (2023年6月22日現在)

■プラットフォーム事業

ネゾット株式会社

WDBGの事業領域における独自プラットフォームの立上げ・運営・管理、新規事業の開発推進

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F Tel: 03-5208-1221代)

■人材サービス事業

WDB株式会社

人材派遣サービス・人材紹介サービス

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F

Tel: 03-6860-7111代

エウレカ社(WDB株式会社 社内カンパニー)

バイオ・化学分野に特化した研究職の常用型派遣サービス

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F

Tel: 03-6212-8811代

WDB丁学株式会社

工学系技術職の常用型派遣サービス

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F Tel: 03-5220-1161(代)

■CRO事業

WDBココ株式会社

安全性情報管理を主軸とした医薬品・医療機器の開発支援

本社 〒104-6127 東京都中央区晴海1-8-11 トリトンスクエアY棟 27F Tel: 03-5144-2250代)

株式会社コーブリッジ

薬事コンサルティング及び薬事関連資料の作成、DMAH・ICCサービス

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F Tel: 03-6270-5210代)

| 株式状況 |

Medfiles Global

Oy Medfiles Ltd.

ヨーロッパにおける医薬品・医療機器・食品のための品質分析、臨床試験、薬事申請業務の支援

本社 Volttikatu 5, FI-70700 Kuopio, Finland Tel: +358-20-7446-800

Medfiles USA (DZS Clinical Services, Inc.)

アメリカにおける薬事申請業務・安全性情報管理支援

本社 116 Village Blvd, Suite 200, Princeton, NJ 08540 Tel: +1-732-764-6970

■その他事業

WDB事業承継パートナーズ株式会社

医薬・化学・食品・工学分野のM&A・事業再生支援、IT人材の雇用創出・育成による地域創生

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F Tel: 03-3211-1511代

WDB独歩株式会社【障がい者雇用促進】

データ入力処理、清掃業務等を通じた障がい者雇用促進

本社 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地 Tel: 079-283-1771代



株主構成 (2023年3月31日現在)

- 発行可能株式総数/80,240,000株
- 発行済株式総数/20,060,000株
- 株主総数 / 7.389名

大株主(上位10名)

| 株主名 | 所有株式数(株) | 持株比率 |
|---|------------|-------|
| 中野商店株式会社 | 9,659,600 | 49.2% |
| 日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口) | 990,400 | 5.0% |
| STATE STREET CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 | 860,995 | 4.4% |
| 特定有価証券信託受託者 株式会社SMBC信託銀行 | 675,100 | 3.4% |
| BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND | 657,459 | 3.3% |
| 中野 敏光 | 600,000 | 3.1% |
| 大塚 美樹 | 480,000 | 2.4% |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口) | 462,400 | 2.4% |
| 日本生命保険相互会社 | 400,000 | 2.0% |
| THE BANK OF NEWYORK 133652 | 333,400 | 1.7% |
| 計 | 15,119,354 | 77.0% |

※持株比率は自己株式(420,949株)を控除して計算しています。

株主メモ

同事務取扱場所

業 年 度 4月1日から翌年の3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

配当金受領株主確定日 毎年3月31日および中間配当金の支払いを行うときは9月30日

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社(東京都千代田区丸の内1丁目4番1号)

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部(大阪市中央区北浜4丁目5番33号) 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号

(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 🔯 0120-782-031

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店

公 告 方 法 電子公告

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることが

できない場合は、日本経済新聞に掲載する。

上場証券取引市場 東証プライム市場

2475 証券 コード

ホームページご紹介

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報等 当社をご理解いただくための様々な情報をご提供して います。

IR

トップページの「投資家情報」から 当社IR情報をご覧いただけます



スマートフォンサイトは こちらから





WDBホールディングス株式会社

問い合わせ先/WDBホールディングス株式会社 経営企画部 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地 Tel: 079-287-3211(直通)

- ■本 社/〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地 Tel: 079-287-0111代
- ■東京本社/〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング 2F Tel: 03-5221-8111代

